

食流機構

公益財団法人 食品等流通合理化促進機構
<http://www.ofsi.or.jp/>

2020

8 月号

No.296

OFSI

I N D E X

巻 頭 言	②
令和2年度 第42回食品産業優良企業等表彰の案内	③
全国中央卸売市場内における見学・イベント開催状況について	④
第29回 優良経営食料品小売店等表彰事業 農林水産省食料産業局長賞受賞店のご紹介<1>	⑥
農林水産統計情報	⑧

巻頭言

当機構の前会長渡邊文雄さんが本年3月7日に栃木県宇都宮市のご自宅で亡くなられ、葬儀はご親族のみで行われるとの報に接したのは翌8日であった。享年91歳であった。

筆者は、農林水産省在職中、三度直属の部下としてお仕えし、また、この財団の会長職を引き継がせていただいたという浅からぬご縁があるので、ご自宅へ伺って弔意をささげようと思ったが、あいにく新型コロナ感染予防のため移動自粛などもあり、なかなかその機会がなかったところ、栃木県知事を会長とする実施委員会から7月11日に栃木県総合文化センターで「元栃木県知事 故渡邊文雄氏お別れの会」を開催する旨の案内をいただいたので、これに参列し哀悼に誠をささげることができた。

渡邊さんは昭和28年、当時の農林省に入省し、数々の要職を重ねたのち食品流通局長、水産庁長官さらに農林水産事務次官となられた。そして昭和59年次官を退官されてから、故郷栃木県の知事を4期16年にわたって務められたのち、宇都宮に在住のまま食流機構の会長や財団法人食生活消費情報センターの理事長などを務められた。

渡邊さんの国、県などにおけるご功績は枚挙にいとまがないが、農林水産省時代の最後に「消費者の部屋」を創られたことは特筆すべきことと思う。

中央官庁では、政策の立案や実施は組織として取り組むことが多く、具体的に誰が立案したとか、誰が主役を果たしたとかいうことはあまり明らかでないのが通常であるが、「消費者の部屋」は渡邊さんが食品流通局長時代から温めていた考えを、次官になられたときに担当課に指示して実現したものである。

渡邊さんは課長時代からご自身の健康に留意され、食事のカロリーや栄養バランスをなどに強い関心を持っておられた。また、消費者の生活に直接関係する農林水産物や食品を所管する農林水産省は、生産者のみならず消費者とも積極的に接する機会を持つべきとの考えを持っておられた。

「消費者の部屋」はそのような考えを具現化するもので、当時の担当課（食品流通局消費経済課）は次官直々の指示に応えるべく大変苦労したという。

当時、霞が関の中央官庁では、一般国民に向けて施策をPRするため、印刷物やTVなどを活用することにはかなり力を入れるようになっていたが、消費者に向けての情報を提供するため、官庁の建物の一部にだれでも自由に入出りできる部屋を設けることまでするところではなかった。現在でも霞が関の官庁街でこのような場所があるのは農林水産省だけのようである。

最近の官庁は、セキュリティの関係から出入り口で身分証明書や通行証の提示を必要とするので、消費者はじめ一般国民には出入りしがたい感じがするが、「消費者の部屋」は、場所は当初の正面玄関の入り口近くから北別館入口近くに移ったが、今でも自由に出入りできる。そこでは35年余にわたり農林水産行政や食生活などに関するその時々情報を一定期間ごとにテーマを変えつつ国民の皆さんに情報提供し続けていて、これまで200万を超える人々が訪れているという。

読者の皆さんには、渡邊文雄さんの遺徳をしのびつつ、何かの折に「消費者の部屋」を訪ねてくださるようお勧めしたいと思う。

公益財団法人 食品等流通合理化促進機構

会長 馬場 久萬男

令和 2 年度 第 4 2 回食品産業優良企業等表彰の案内

本表彰は、食品産業の発展と国民食生活の向上に寄与することを目的に昭和 54 年に始まり、以来、食品製造業及び食品流通業において、今回のコロナウイルス感染拡大等の深刻な状況への対応を含め、顕著な功績をあげた企業、団体、個人及び高度の技術・技能の保持者を広く顕彰しています。

■表彰部門 <食流機構は、下記表彰部門のうち、「食品流通部門」を担当しています>

◆食品産業部門<農商工連携推進タイプ>	地域の農林水産物の生産者との連携による功績
<経営革新タイプ>	経営の近代化、新技術・新製品開発、栄養・健康に配慮した食品の開発・普及による功績
◆食品流通部門	食品卸売業・小売業の発展と食品の流通の合理化による功績
◆CSR部門	食品の安全性、消費者への信頼性の向上、コンプライアンス体制の推進等による功績
◆環境部門<食品リサイクル推進タイプ>	食品循環資源の再生利用等の促進による功績
<容器包装リサイクル推進タイプ>	容器包装の排出抑制、再使用及び再生使用等の功績
<省エネ等環境対策推進タイプ>	省エネ・省力化技術の推進又は環境の保全による功績
◆団体部門	団体運営が特に優秀なもの、し界の発展への功績
◆マイスター部門	食品の製造・加工等において高度の技術・技能を有する者

■表彰区分

- ・農林水産大臣賞
- ・農林水産省食料産業局長賞
- ・一般財団法人 食品産業センター会長賞
- ・公益財団法人 食品等流通合理化促進機構会長賞

受賞者には、表彰式典の席上で農林水産大臣賞をはじめ各賞に係る賞状が授与されます。また、受賞者の功績等は関係方面に広く紹介されます。

■応募締切日 令和 2 年 9 月 3 0 日（水） 消印有効

- スケジュール 学識経験者等によって構成される審査委員会が年内に開催され、各賞の受賞者が決定されます。
結果は、令和 3 年 1 月下旬以降にそれぞれの受賞者及び推薦者に通知され、表彰式典が、同年 3 月上旬に東京都内で行われます。

<問い合わせ先>

当表彰は、（一財）食品産業センターと共催で実施しています。

詳細は、食流機構ホームページ（<http://www.ofsi.or.jp/yuryoukigyou/>）に掲載しております。 総務部：TEL（03-5809-2175）・FAX（03-5809-2183）

全国中央卸売市場内における 見学・イベント開催状況について

全国中央卸売市場内では、一般の方に向け、見学エリアの公開やイベントの開催を行っています。新型コロナウイルス感染拡大が懸念されている中における现阶段の再開または中止の記載のあるものについて、情報をとりまとめました。〈令和2年7月15日現在のものです〉

中央卸売市場名	見学状況
札幌市中央卸売市場	・市場見学受付、調理実習室等の利用休止
青森市中央卸売市場	・7～12月の開催イベント中止
八戸市中央卸売市場	_____
盛岡市中央卸売市場	・6月19日より市場見学受付再開。 (今後の情勢により変更あり)
仙台市中央卸売市場	・市場見学受付中止
秋田市中央卸売市場	・7月以降の予約受付(状況によって中止もあり)
いわき市中央卸売市場	_____
宇都宮市中央卸売市場	・【市場 de ドライブスルー】の実施。 (http://schit.net/miyamarket/?page_id=22) ・7月～9月のうんめ～べ朝市の中止。
さいたま市食肉中央卸売市場	_____
東京都中央卸売市場	・6月8日より時間を限定して、豊洲市場PRコーナー、 見学者通路(飲食・物販エリアを含む)における見学を再開。
横浜市中心卸売市場	・料理教室、一般開放、市場まつりの中止
川崎市中央卸売市場	・6月1日より一般開放の再開。 ・市場見学は引き続き受付中止。
静岡市中央卸売市場	・早朝市場見学、市場施設見学ともに受付中止。
浜松市中央卸売市場	・夏休み親子せり見学会、11月市場まつりの中止。
新潟市中央卸売市場	・7月16日より見学受付再開。
金沢市中央卸売市場	_____
福井市中央卸売市場	・6月1日より【ふくい鮮いちば】通常営業開始。

中央卸売市場名	見学状況
岐阜市中央卸売市場	<ul style="list-style-type: none"> 市場関連店舗の一般開放中止。 夏休み親子見学会、市場まつり中止。
名古屋市中央卸売市場	<ul style="list-style-type: none"> 市場見学再開。(受入人数制限、見学内容の簡略化等あり) 市場まつりの中止。
京都市中央卸売市場第一市場 京都市中央卸売市場第二市場	<ul style="list-style-type: none"> 京都市中央食肉市場第二市場における市場見学を、規模縮小して実施。
大阪府中央卸売市場	<ul style="list-style-type: none"> 市場見学受付中止
大阪市中央卸売市場	<ul style="list-style-type: none"> 夏休み子ども市場体験ツアー中止
神戸市中央卸売市場	<ul style="list-style-type: none"> 夏休み親子市場見学会開催。
姫路市中央卸売市場	<ul style="list-style-type: none"> 市場見学受付中止
奈良県中央卸売市場	<ul style="list-style-type: none"> 夏休み子供市場見学会、料理教室開催中止
和歌山市中央卸売市場	<hr/>
岡山市中央卸売市場	<ul style="list-style-type: none"> 6月22日より見学受付再開。
広島市中央卸売市場	<ul style="list-style-type: none"> 市場見学受付中止
宇部市中央卸売市場	<hr/>
徳島市中央卸売市場	<ul style="list-style-type: none"> 市場見学受付中止
高松市中央卸売市場	<ul style="list-style-type: none"> 市場見学受付中止
松山市中央卸売市場	<ul style="list-style-type: none"> 【街のまんなか日曜日】開催中止。
高知市中央卸売市場	<ul style="list-style-type: none"> 6月19日より市場見学再開。
北九州市中央卸売市場	<ul style="list-style-type: none"> 市場見学受付中止
福岡市中央卸売市場	<hr/>
久留米市中央卸売市場	<hr/>
長崎市中央卸売市場	<ul style="list-style-type: none"> 市場見学受付中止
宮崎市中央卸売市場	<hr/>
鹿児島市中央卸売市場	<ul style="list-style-type: none"> 魚類市場では市場見学受付中止。 青果市場では見学日が7月15日以降に限り、人数の制限等を設けて受付開始。
沖縄県中央卸売市場	<ul style="list-style-type: none"> 市場見学受付中止 【中央卸売市場開放デー】の中止。

第29回 優良経営食料品小売店等表彰事業 農林水産省食料産業局長賞受賞店のご紹介<1>

有山青果株式会社 東京都練馬区（青果小売店）

「旬の商品・こだわり商品を揃え対面販売で売り切る」



本店は旧川越街道下練馬宿の北一商店街の単独店舗、支店は光が丘 IMA の専門店エリアに出店。本店は周辺を量販店に囲まれ、支店は同じフロアにイオンが入っており、本店・支店共に量販店との競合にさらされている。そこで当店が基本としていることは、「季節物や定番商品はもとより顧客に必要な商品の品揃え」である。相場を踏まえた上で良い品物かつリーズナブルな価格設定をし、アイテム数は常時 200 を超える。また、お客様に鮮度を感じていただくため、本店では産直売場的な平台陳列、支店では更に豊富感を出すために、箱の上に商品を高く重ねる陳列も取り入れている。

更に量販店との差別化を行うために強化しているのが対面販売である。当社が揃えている野菜・果物の特性や美味しさそして調理方法等をお客様に正しく伝えるのが対面販売の役割であり、量販店ではできない強みである。商品ばかりではなく「フレッシュ有山青果」というお店への関心が高まっていることも成果の一つである。さらに、対面販売はお客様と会話することであり、お客様のニーズや要望、そして、食生活までも汲み取ることができる。これらを次の品揃えに役立てている。

従来の常連のお客様の他に、若い世代のお客様にも当店に関心を持ってもらうことが当店の課題でもあった。そこで実施しているのが SNS の LINE を活用した販売促進である。当店では単独のホームページは作成していない。LINE では特売情報を提供しており、登録するとお客様のスマホに直接情報が届くことになる。販促としてはホームページよりも確実であるため、売り場では積極的に登録を薦めている。

株式会社雷佐藤商店 北海道釧路市（鮮魚小売店）

生鮮を中心に「鮮度」「品揃え」「価格」で納得ゆく商品提供



食料品全般を総合的に扱っているが、当店の魅力は何よりも「鮮魚」にある。漁港のある釧路ではカニをはじめ豊富な鮮魚が魚種豊富に水揚げされる。釧路中央卸売市場から鮮度が高い魚を仕入れ、発泡スチールや木箱などの仕入れたままの状態で売場に並べている。調理加工することなく、マルの「原態」で陳列販売するのが当店の流儀である。鮮魚の値札は手書き、魚の名前と金額は明示している。

一部パックして販売する商品もあるが、鮮魚の担当スタッフは売場に立って、お客様に声を掛けながら対面販売を行っている。お客様からの求めに応じて調理サービスも行っている。鮮度の良さと魚種が豊富なことから、贈答に利用させることも多い。

特売日が始まる木曜日はフェイスブックに配布した折込みチラシ掲載し、「本日から特売日です！」のコメントを書き込む。そして、特売商品の写真が掲載される。折込みチラシには載せることができない本日の特売品も当店では数多く揃えているが、これらを紹介するのもフェイスブックである。

担当者の「おはようございます。雷さとうの〇〇です。」と名前入りで始まるメッセージと、お天気のマークが入っていることもアイデアのひとつである。時には売場の雰囲気撮影し動画で提供することもあり、特売チラシとフェイスブックを連動させた集客方法テクニックである。

株式会社いろは精肉店 兵庫県神戸市東灘区（食肉小売店）

牛・豚ともに一頭買い仕入を行い、精肉と惣菜で無駄なく販売



昭和28年、新甲南市場が出来た当時からいろは精肉店として営業してきた。

阪神大震災で店は全壊したが、小売市場の仲間で作ったセルフサービスの食彩館で営業を続けている。創業当時からこだわっているのが牛一頭仕入れと豚肉の一頭仕入れである。中央市場で丸々一頭ずつ仕入れてそれを自店で捌き、いろんな部位をお客さまに提供することが、当店が最も自慢する特徴である。ミスジやモモのヒウチやマルシ

ン等、一頭からたくさん取れない部分をお客さまに提供することができる。

牛に関しては神戸ビーフ並びに佐賀牛などの指定店をとり、豚肉に関しては藏尾ポークや神戸ポークプレミアムなどの指定を受けている。仕入れた後自店で熟成して、更においしい肉に仕上げている。

個人創業から50年以上にわたり味を守り続けているのが自家製のコロケとミンチカツである。じゃがいもは北海道産、玉ねぎは淡路島産にこだわっているのが美味しさの秘訣でもある。また、食肉小売店でありながらご飯物にまでメニューを増やしているのも当店の特徴である。店頭で販売しているカツや焼き豚、牛ステーキや焼肉等の商品をそのまま丼弁当として商品化している。その他、仕上げの調理だけを行えばおいしい肉料理を作れることで主婦に喜ばれているのが半加工品である。

販売促進は食彩館と連携して行っているが、当店独自の販促として、月に3回程度お肉を切ったり焼いたりする店頭パフォーマンスと試食セールでお客様の購買意欲を高めている。

掲載内容は「令和元年度優良経営食料品等表彰事業 受賞店の概要」より一部抜粋したものです。全文はホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧下さい。

農林水産統計情報

令和2年4月～令和3年3月までの公表予定より

(https://www.maff.go.jp/j/tokei/sokuhou/yotei/attach/pdf/index_nenkan_r2-5.pdf)

農林水産省（大臣官房統計部及び各局庁等）が公表している農林水産統計について、8月に掲載が予定されている生産・流通に関する資料名を紹介します。

資料名	収録内容	担当課（室）
大臣官房統計部		
・令和元年度食料需給表	食料需給表、飼料需給表、食料自給率の推移等	政策課 食料安全保障室
大臣官房統計部		
・令和元年産キウイフルーツの結果樹面積、収穫量及び出荷量	全国・主産県別の結果樹面積、10a 当たり収量、収穫量及び出荷量	生産流通消費統計課
・令和2年産一番茶の摘採面積、生葉収穫量及び荒茶生産量（主産県）	主産県別の摘採面積、10a 当たり生葉収量、生葉収穫量及び荒茶生産量	生産流通消費統計課
・令和元年産パイナップルの収穫面積、収穫量及び出荷量（沖縄県）	沖縄県の収穫面積、10a 当たり収量、収穫量及び出荷量	生産流通消費統計課
・令和元年産指定野菜（秋冬野菜等）及び指定野菜に準ずる野菜の作付面積、収穫量及び出荷量 併載：令和元年産野菜（41 品目）の作付面積、収穫量及び出荷量（年間計）	秋冬野菜、指定野菜に準ずる野菜等の全国・都道府県別の作付面積、10a 当たり収量、収穫量及び出荷量並びに年間計	生産流通消費統計課
・令和2年産水稲の8月15日現在における作柄概況	早期栽培等の作柄概況（西南暖地）、都道府県別の作柄概況	生産流通消費統計課
・令和元年農作物作付（栽培）延べ面積及び耕地利用率	全国・農業地域別・都道府県別・田畑別の作付（栽培）延べ面積及び耕地利用率	生産流通消費統計課
・令和元年木質バイオマスエネルギー利用動向調査	木材チップの由来別利用量	生産流通消費統計課

編集後記

▶ 最近は天気の新スで「スーパー台風」や「線状降水帯」といった、聞き慣れない単語を耳にするようになりました。これも温暖化の影響なのでしょう、暑さも雨量も急変かつ激しい天候が多くなったように思います。

今年も梅雨というにはあまりにも多すぎる雨量です。平成 30 年

の西日本豪雨の記憶もまだ新しいうちですが、今回の豪雨被害に遭われた方々におかれましても早く平穏な生活に戻られることを祈るばかりです。

▶ 来月号では、最近注目のジビエについて、今年度機構が取り組んでいる事業のご案内を予定しています。

編集

OFSI 食流機構

◆2020年8月号 / 通巻 296号

◆令和2年8月1日発行

公益財団法人 食品等流通合理化促進機構

〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-4-5 第1東ビル6F

☎ 03-5809-2175 FAX 03-5809-2183

✉ ofsi@ofsi.or.jp

ホームページ <http://www.ofsi.or.jp/>

☐総務部 ☎ 03-5809-2175

☐業務部 ☎ 03-5809-2176

▼再生紙を使用しています。